

## アクティビティ STEP1-C3 将来の夢×SDGs を探せ ～キャリア教育のSDGs～ ★★

実施時間:45分

使用教材:アクティビティブック P.14～15 ガイドブック P.22

形式:個人ワーク

準備物:A4程度の白紙 1～2枚

### <活動内容>

自分が好きなこと、やりたいことについて調べ、SDGsとの繋がりを考える。

自分の好きなこと、やりたいことに、SDGsに関係する行動を結び付けられないか考える。

消費者として、今起こせる、SDGsに関連したアクションを考える。

### <目標>

- 自分の好きなこと、やりたいことが、どの様な人に役立ったり、どの様な社会課題の解決に繋がったりしているのか、考えが浮かんでいる
- 自分の好きなこと、やりたいことの中で、SDGsと関係する工夫や行動に関する案が出ている
- 今、自分が消費者として起こせる、SDGsに関するアクションに関して案が出ている

### <児童・生徒の状態目標>

- 自分がどんなことが好きなのか、どんなことをやりたいのか、自己理解が深まっている
- 自分の好きなこと、やりたいこと(キャリア)に関して理解が深まっている
- 調べたことを他の人に説明できている
- SDGsと関係するアクションを考えることで、SDGsが身についているという実感を高める
- SDGsと関係するアクションを考えることで、今後のアクション計画作成にワクワクしている

### <授業の流れ>

概要	学習活動	留意点
導入 好きなこと、 やりたいことを 考える ワーク 5分	・授業内容を説明し、自分の好きなこと、やりたいことを紙に書き出してもらう。 <声掛けの例> 「今日は、皆さんに自分の好きなことや、やりたいこと(職業)を考えてもらいます。まず、自分の好きなことや、やりたいことを、配った紙に書いてください。」	
好きなこと、 やりたいことに関 する調査 ワーク 25分	・好きなこと、やりたいこと(職業)が、どの様な人に役立っていたり、どの様な社会課題の解決に繋がっていたりするのかわかる。 ・好きなことや、やりたいこと(職業)の中で、SDGsに絡めた工夫や行動が出来るか考える。 <声掛けの例> 「皆さんが紙に書き出した、好きなことややりたいことが、どの様な人に役立ったり、どの様な社会課題の解決に繋がったりしているのかわかる調べてみましょう。そして、皆さんの好きなこと	・例はアクティビティブック P.15を参照。

	や、やりたいことの中で、SDGs に関する工夫や行動を考えてみましょう。」	
消費者として 今起こせる、 SDGs に関係 する行動を 考える  ディスカッション 15分	<p>・今、消費者として起こせる、SDGs に関するアクションを考える。</p> <p>&lt;声掛けの例&gt;</p> <p>「最後に、今、私達が消費者として起こせる、SDGs に関するアクションには、どの様なものがあるでしょうか？例えば、作られているものが SDGs のどの目標と関係しているのか考えるよう意識する、といったことでも構いません。」</p>	<p>・意見が出にくい場合は、「SDGs に配慮されていないものに対して、私達は企業へ声を上げる力があること」を伝える。</p>